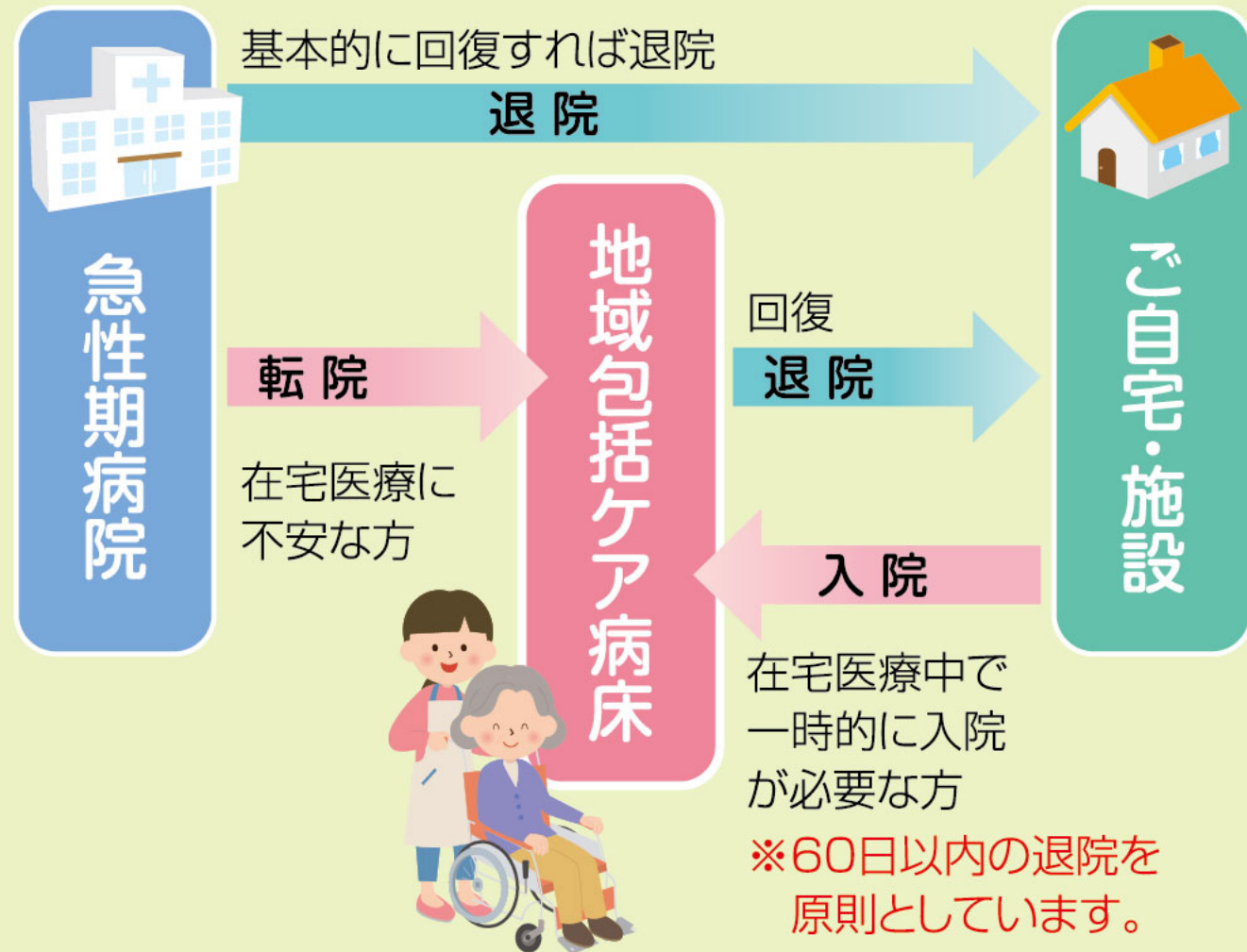


# 地域包括ケア病床とは？



地域包括ケア病床は急性期病院を退院された方のうち、自宅での療養がすぐには難しい方を受け入れる病床として、2014年より全国的に開始されました。

富田町病院では患者さんの自宅での療養への橋渡しとして、大阪医科大学附属病院、高槻病院、北摂総合病院等からの受け入れを行っています。また、現在自宅で療養を行っている方についても、病状の悪化や新たな疾患により一時的に入院しなければならない方を中心に受け入れを行っています。

入院後は治療を行いながら退院支援看護師や医療相談員、リハビリテーションスタッフが患者さんの自宅での療養に向け重点的にサポートを行い、1日も早い自宅復帰を目指します。